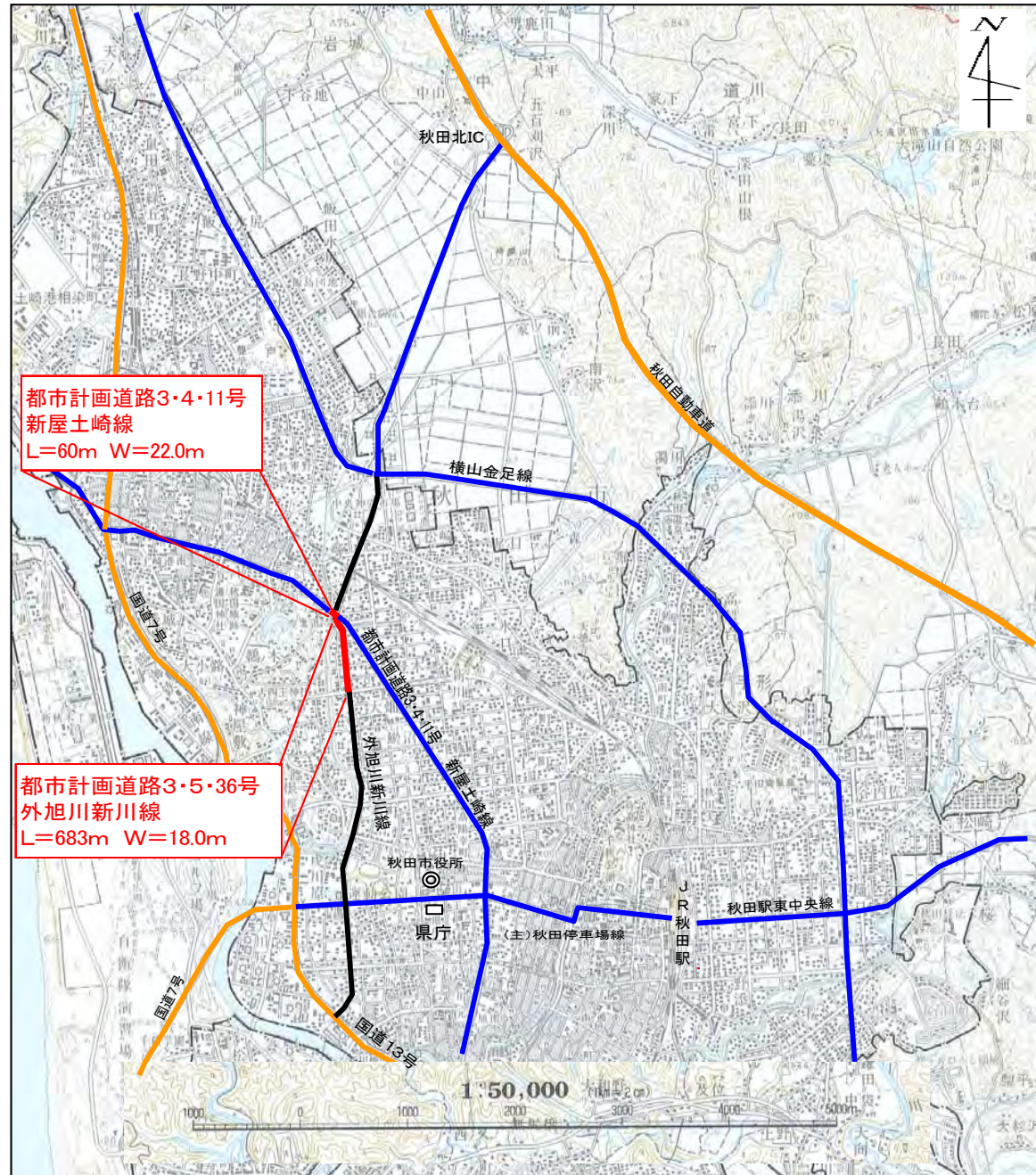
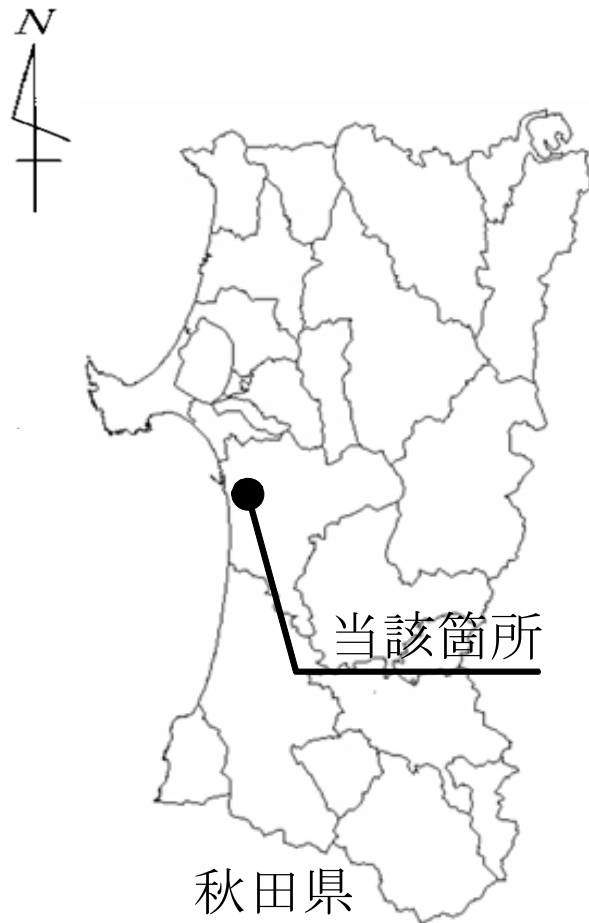


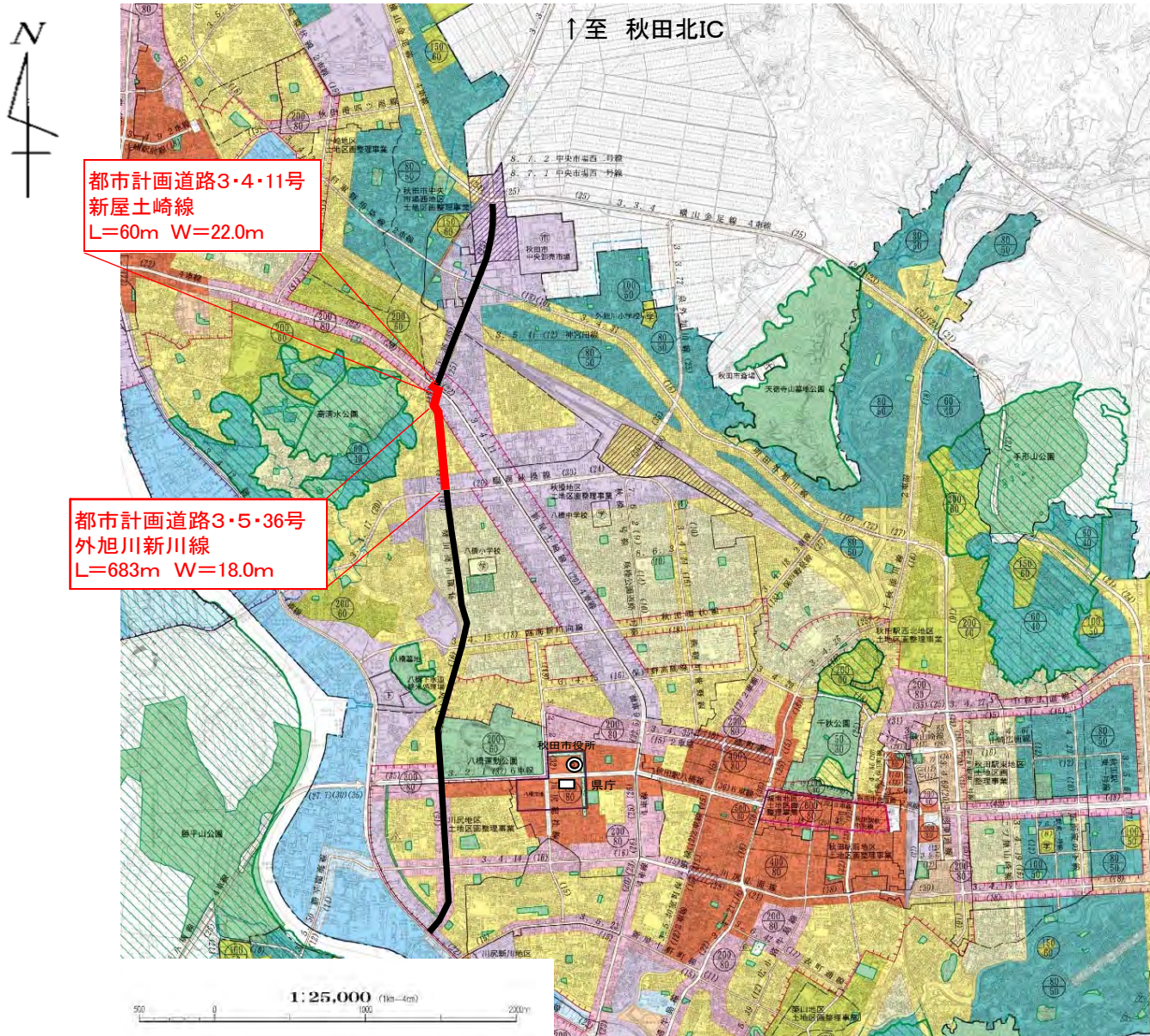
事業概要

応募No.	4		
事業主体	秋田市	実施都市名	秋田市
応募者名	秋田市建設部道路建設課		
ふりがな 事業名称	あきたとしけいかくどう そとあさひかわしんかわせん あらやつちぎきせん 秋田都市計画道路事業3・5・36号 外旭川新川線、3・4・11号 新屋土崎線		
事業概要 (400字以内)	<p>本路線は、都心部と秋田自動車道秋田北ICを結ぶ幹線道路であるが、周辺地区に代替路線が無い ため、本路線と交差する主要道路の新屋土崎線に交通が集中し、通勤時間帯には著しい交通渋滞が発生 している。また周辺の小学校では児童が専ら狭隘かつ歩道のない道路の通学を余儀なくされているなど、地 域にとって、安全な歩行空間が整備されていない危険な状況となっている。</p> <p>当該路線の整備は、秋田市総合交通戦略に位置付けられており、通学路の安全対策(両側歩道設置) を実施することによる歩行者の安全性向上、都心部と秋田北ICのアクセス改善や交通の分散による円滑 化など、市街地の利便性を大きく向上させるものである。</p>		
事業規模	事業延長	外旭川新川線683m 新屋土崎線60m	
	幅員	外旭川新川線18m 新屋土崎線22m	
	事業期間	平成23年度～平成30年度	
	事業費	20.3億円	

事業位置図



都市計画図(用途地域図)



凡		例				
区	分	表	示	備	考	
行政	区域					
都市	計画区域					
市	街化区域					
用途地域	第一種低層住居専用地域		30・40・50	50・60・80	1m	10m
	第二種低層住居専用地域		50	100	-	10m
	第一種中高層住居専用地域		50	80	1m	10m
	第二種中高層住居専用地域		50・60・60	100・150・200	-	-
	第一種住居地域		60	200	-	-
	第二種住居地域		60	200	-	-
	準住居地域		60	200	-	-
	近隣商業地域		80	200・300	-	-
	商業地域		80	200・100・500・600	-	-
	準工業地域		(注2)	60	200	-
工業地域			60	200	-	-
工業専用地域			60	200	-	-
高度利用地区						
防火地域						
準防火地域						
風致地区		注3参照				
臨港地区						
都市計画道路						
駅前広場						
都市計画駐車場						
都市計画公園						
都市計画緑地		△				
都市計画広場						
都市計画墓園		⑧				
都市計画河川						
下水処理場		○公共下水道 □区域下水道				
下水ポンプ場		□区域下水道				
都市計画汚物処理場						
都市計画ごみ処理場						
都市計画学校						
都市計画市場						
都市計画火葬場						
都市計画と畜場						
一団地の官公庁施設						
市街地開発事業	計画決定区域					
土地区画整理事業	完了区域					
	実施区域					
市街地再開発事業	市街地再開発事業区域					
地区計画区域						
平成27年DID地区	定率					
	率					
	(%)					

注1. 都市計画区域内で用途地域の指定のない区域は、容積率が100%、建ぺん率が70%です。
 注2. 準工業地域は全域が特別用途地区(大規模集約施設設置地区)に指定されています。
 注3. 風致地区の境界線は用途地域と同一の線と見なすものとします。

平面図

事業前

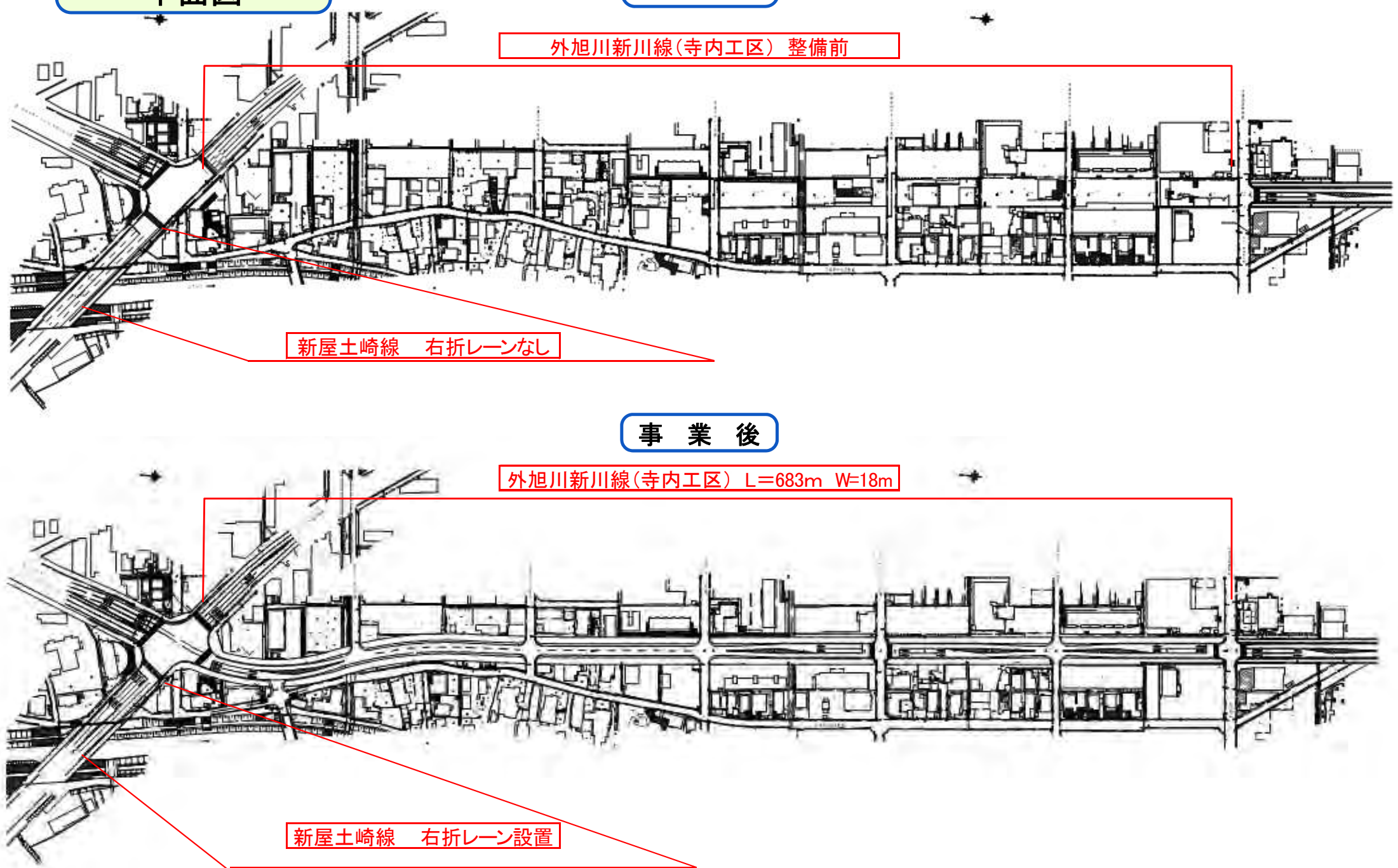
外旭川新川線(寺内工区) 整備前

新屋土崎線 右折レーンなし

事業後

外旭川新川線(寺内工区) L=683m W=18m

新屋土崎線 右折レーン設置

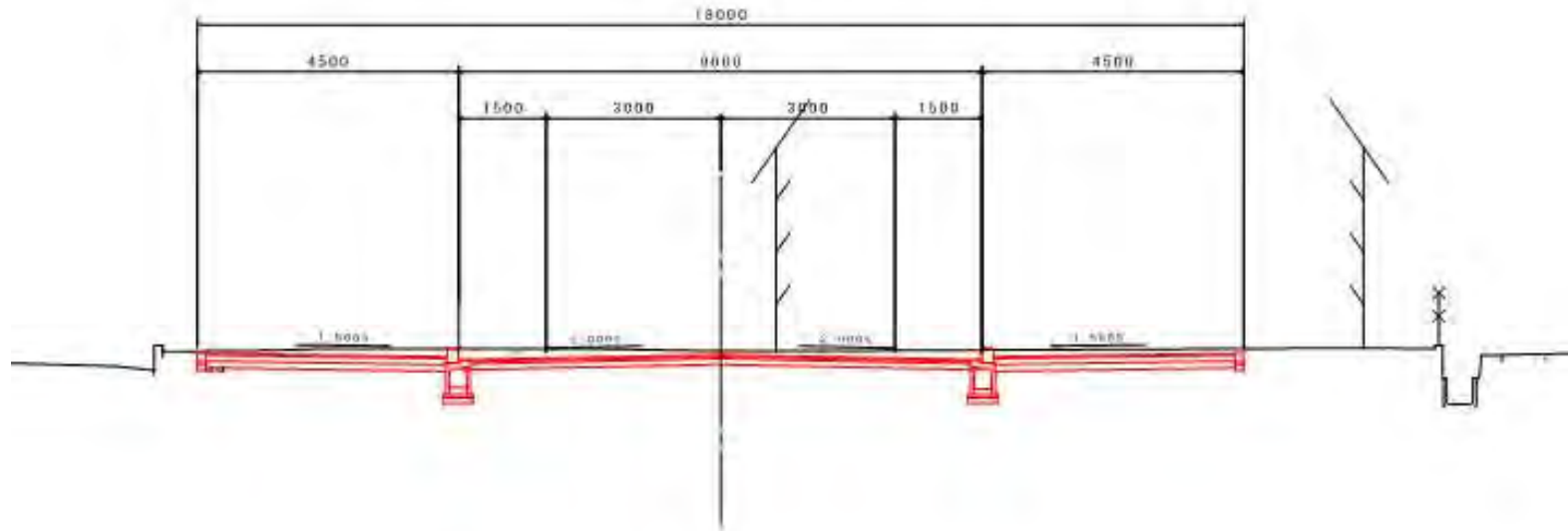


横断図

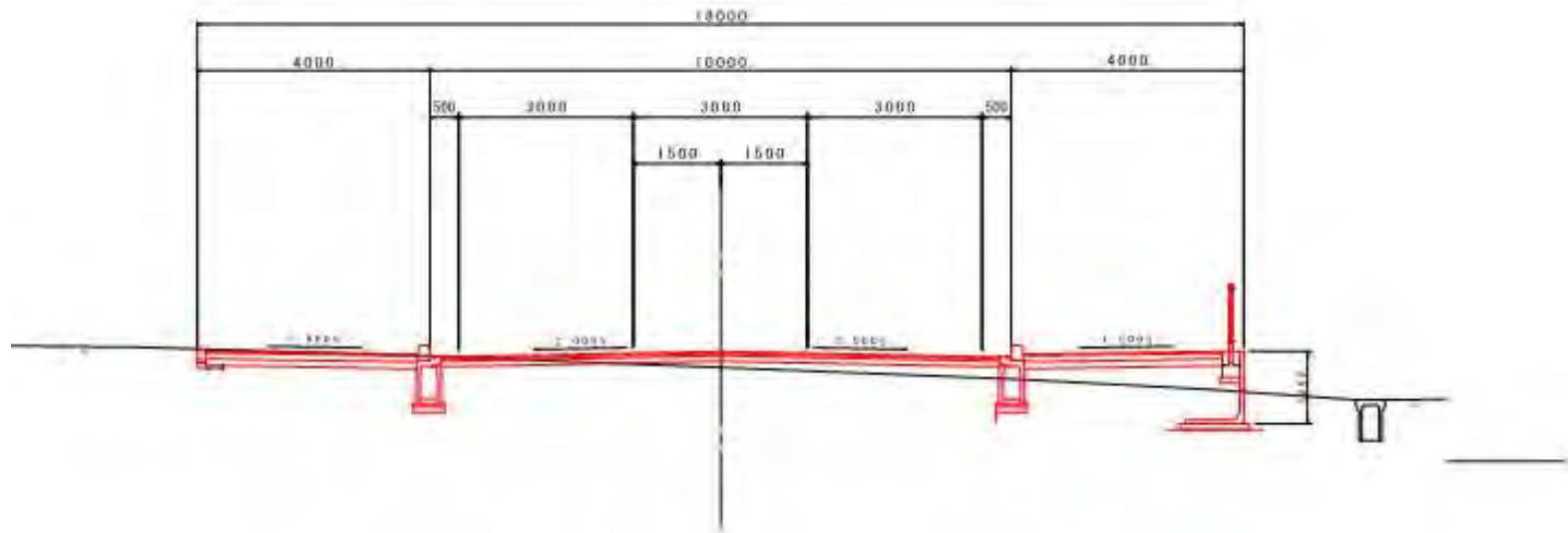
標準横断図

(都)外旭川新川線

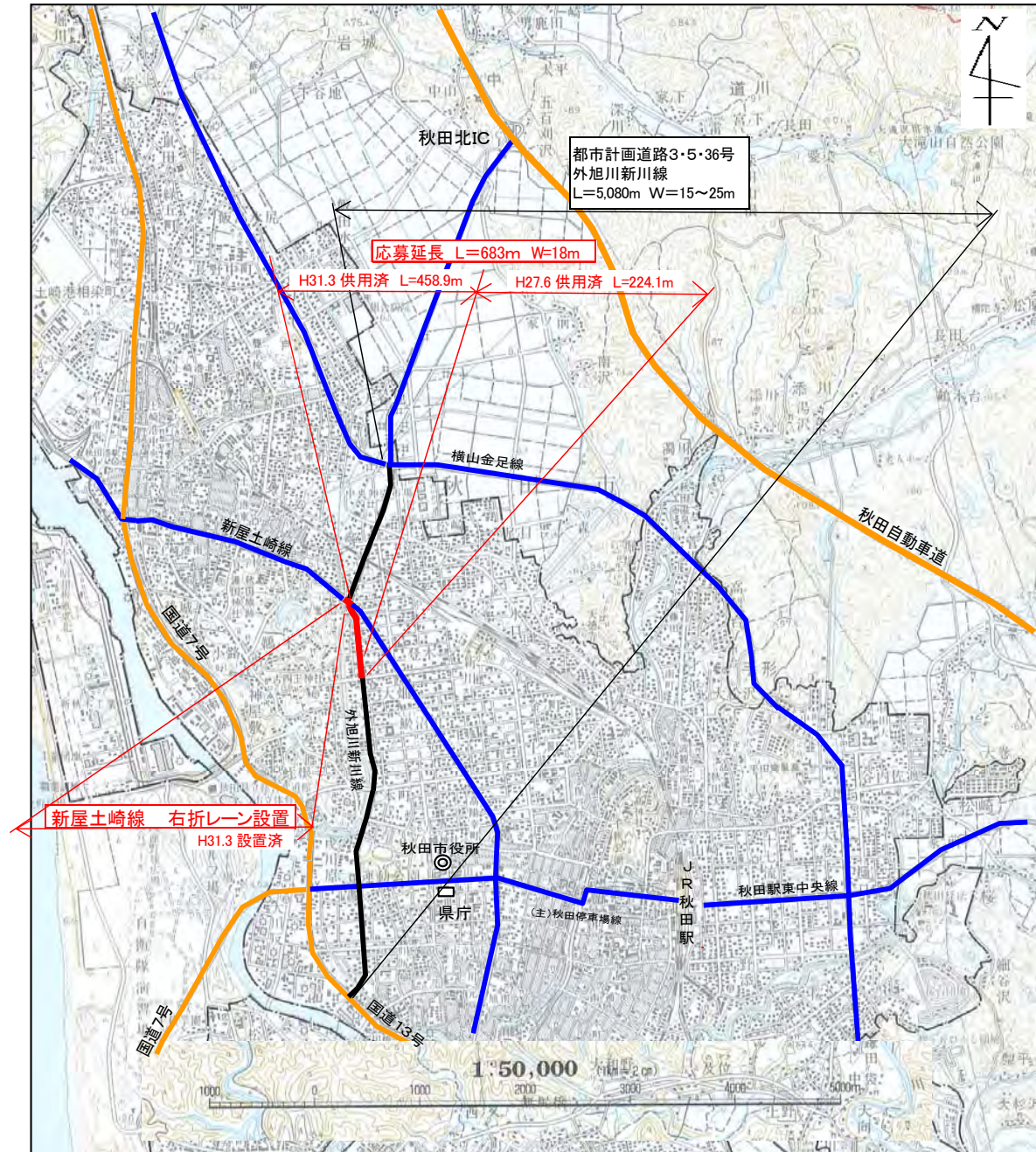
単路部



交差点部



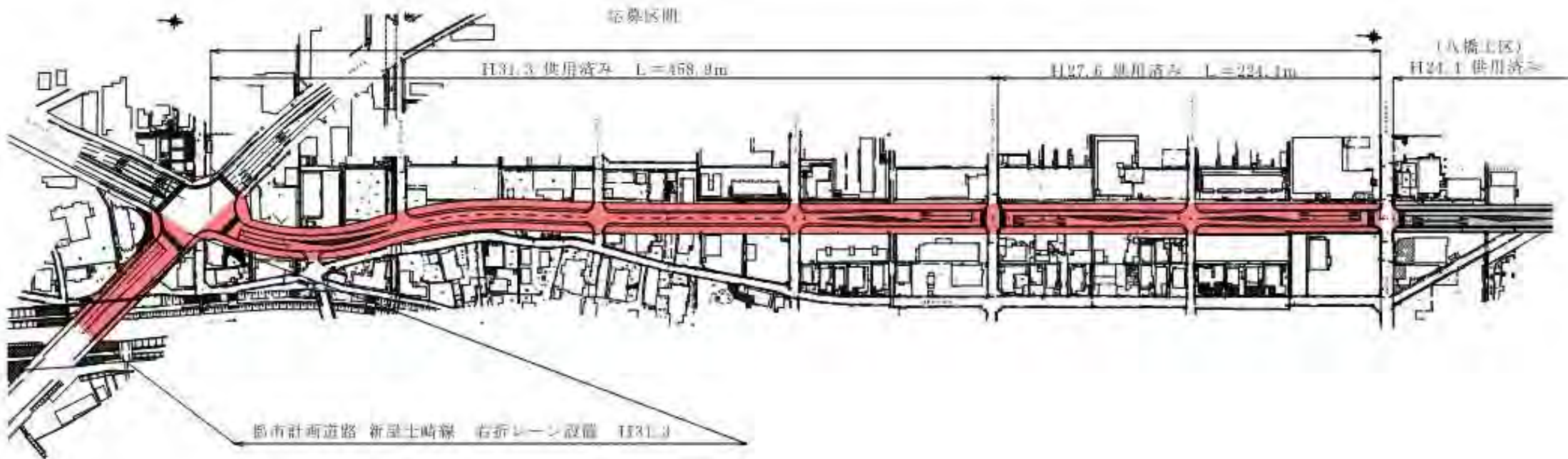
路線全体の進捗状況



凡例

	応募箇所
	外旭川新川線
	市内主要幹線道路
	国道、高速道路

路線全体の進捗状況



事業前写真



① 平成26年11月撮影



② 平成26年11月撮影



平成26年11月撮影 ③



④ 平成24年6月撮影



事業後写真

① 平成31年4月撮影



② 平成31年4月撮影



平成31年4月撮影 ③



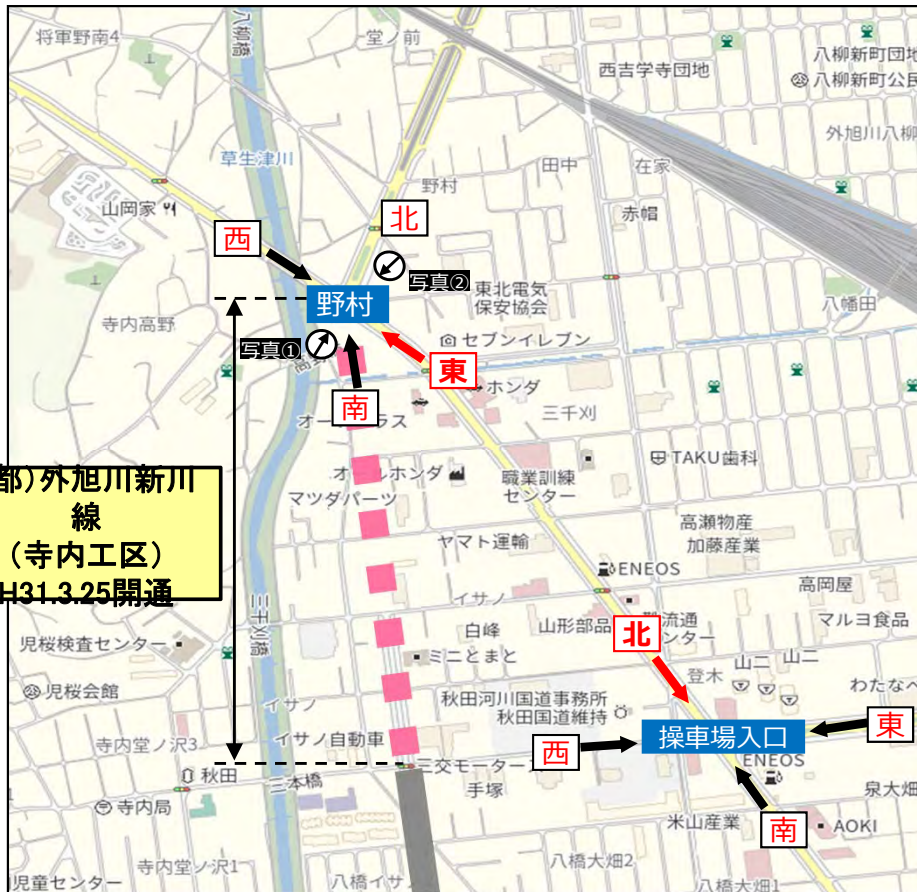
④ 平成27年6月撮影



事業効果アピール資料

【(都)外旭川新川線・寺内工区 (H31.3.25開通)】

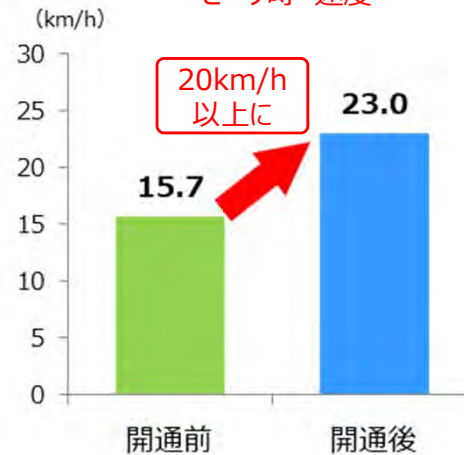
- 野村交差点では、新国道（東方向）の朝夕ピーク時の流入速度が20km/h以上に向上。
- 操車場入口交差点の新国道（北方向）では、朝ピーク時の流入速度が約3km/h向上している状況。



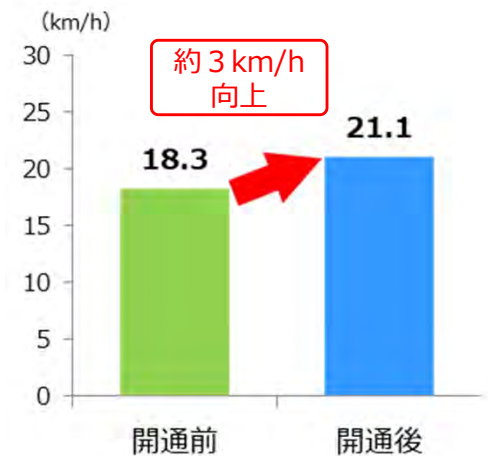
▼野村交差点の状況



▼野村交差点・東流入方向のピーク時※速度



▼操車場入口交差点・北流入方向の朝ピーク時※速度



出典：ETC2.0データ 開通前：H30.4～6月平日平均
開通後：H31.4月平日平均

受賞歴・報道資料



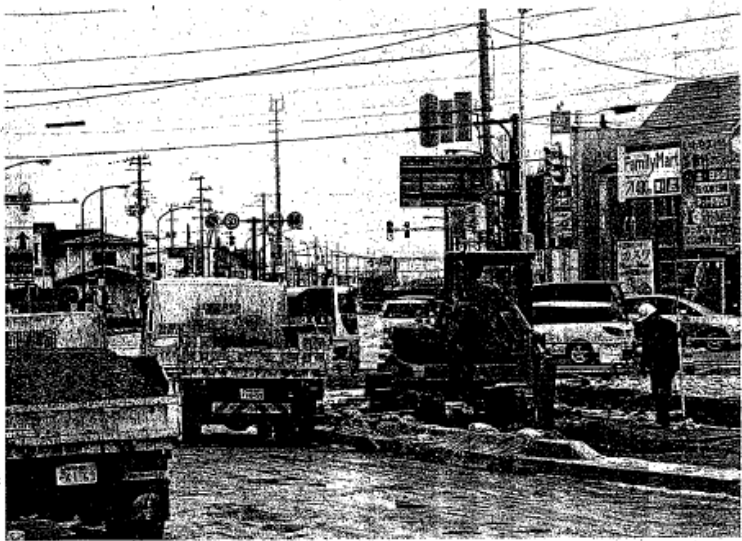
野村交差点では、秋田北IC方向へ右折するレーンに長い渋滞ができています＝7日午前10時20分ごろ



秋田市が2011年に事業着手した市道外旭川新川線・寺内工区(外旭川野村―八橋イサノ、6833m)の完成が間近に迫っている。現在は県道秋田天王線(通称・新国道)と接続する野村交差点付近の工事を進めており、3月下旬に供用開始予定。完成すれば秋田自動車道・秋田北インターチェンジ(IC)から八橋、山王の市中心部が直線で結ばれ、新国道の渋滞緩和が期待される。

市道建設課によるイサノ側の200mは15と、寺内工区は、八橋イサノ側は1年3月に開通した。片側サノ2丁目から新国道1車線で幅員18m。両側の野村交差点に接続するに自転車道・歩道が付る区間で全て新設。八橋イサノ側は、

秋田市外旭川野村―八橋イサノ間 市道外旭川新川線完成へ



当初は16年度末までの完成を目指していたが、用地取得などに時間がかかり、目標より2年遅れた。総事業費は約20億円で、このうち工事費は約3億6千万円、残りの大半は用地補償費。国と市が半分ずつ負担した。

外旭川新川線(外旭川小谷地―川尻若葉町)は市道金足添川線(通称・横山金足線)と国道13号市道外旭川新川線・寺内工区の工事現場。新国道との接続部分の工事が進められている

新国道渋滞緩和に期待

を結ぶ約5kmの都市計画道路で、1954年に計画決定された。2012年3月に八橋工区(八橋イサノ―八橋田五郎、1020m)が開通し、残りは寺内工区のみとなっていた。

秋田北ICから市中心部に向かう主要道はこれまで新国道しかなく、野村交差点は通勤時間帯を中心に頻繁に渋滞が発生していた。

市道建設課は「寺内工区の開通により、新国道の交通量が分散し、渋滞緩和が図られるのではないかと期待している。」

外旭川地区振興会の中村茂会長は「混雑時は野村交差点の通過にかなり時間を要しているのだから、期待している」と話している。

(佐藤優将、長田雅巳)

受賞歴・報道資料



秋田北IC側・野村交差点3車線

中央車線、直進に変更

臨港署、注意喚起へ

秋田北IC方面から野村交差点へ入る3本の車線。中央車線が左折から直進専用になり替わった。道路案内標識(左上)には、八橋方面を示す上向きの矢印が加えられた

寺内工区の開通に伴い、秋田北IC側から新国道・野村交差点で左折するレーンは、2車線のうち中央線側が直進レーンに切り替わった。開通初日の25日は、変更に向けかき直進レーンを通って左折する車が相次いだ。

秋田北IC方面から野村交差点に至る車線は3車線。寺内工区の開通前は左側2車線が左折レーンで、右側1車線が直進または右折だった。寺内工区が開通すると、中央の左折レーンは直進レーンに切り替わり、道路標識はまっす

ぐな矢印に書き換えられた。しかし気付かない車も多く、左折信号が点灯すると、直進レーンの先頭で信号待ちをしていた車が、後続からクラクションを鳴らされて左折を促される場面もあった。

秋田臨港署が対策を協議しており、同署は「交差点の手前に注意喚起の立て看板を設置することや、交差点付近の巡視の強化などを検討している」と述べた。



開通した市道外旭川新川線・寺内工区(手前)。野村交差点で新国道と接続し、直進方向には外旭川アンパスがある=25日午前7時20分ごろ

秋田市が2011年度から工事を進めていた市道外旭川新川線の寺内工区(外旭川野村一八橋イサノ、683号)が25日、開通した。秋田自動車道・秋田北インターチェンジ(IC)から八橋や山王といった市中心部が直線で結ばれ、県道秋田玉王線(通称・新国道)の渋滞緩和が期待されている。寺内工区の開通に伴い、国道13号と市道金足添川線(通称・横山金足線)を結ぶ外旭川新川線は全線開通となった。(佐藤優将)

市道外旭川新川線、開通

秋田市 外旭川野村一八橋イサノ間

新国道、渋滞緩和に期待

寺内工区は八橋イサノ2丁目から新国道・野村交差点に接続する新設区間。片側1車線、幅員18mで、両側に自転車道・歩道が付いた。八橋イサノ側の約200坪は15年3月に開通済み。総事業費は約20億円で、このうち工事費は約3億6千万円。残りの大半は用地補償費に充てた。

開通は25日午前5時50分ごろ。直後はほとんど車通りがなかったが、7時を過ぎて通勤時間帯になると、新国道方面から八橋方面へ直進する車が徐々に増加。八橋方面から新国道方面へ向かう車も増えた。

これまで市中心部から秋田北ICに向かう主要道は新国道のみで、野村交差点から秋田北ICに向かう右折レーンはたびたび渋滞が起きていた。25日の開通後も、右折レ

寺内工区はまだ混み合う様子が見られた。

市道建設課は「開通初日ということもあり、また自立した効果は見られない。朝夕の通勤、帰宅時に利用してもらえば新国道の渋滞緩和につながる。市民生活の利便性の向上につながってほしい」としている。

外旭川新川線は、川尻若葉町の国道13号と外旭川小谷地の横山金足線を結ぶ約5キロの都市計画道路。1954年に計画決定された。